

古刹観月

企画制作主催
特定非営利活動法人和塾
東京都中央区銀座四丁目
十三番八号ソフイアスク
エア銀座八〇五号室

世界遺産仁和寺御殿を独占 平安の王侯貴族のお月見再興

夏が過ぎ、涼しくなり始める九月下旬頃。夜空を見上げ、雲間に浮かぶ名月を愛でる日本の秋の風物詩・お月見。今年も和塾では最高峰の観月の宴を催します。月見の舞台は、世界遺産の古刹・京都仁和寺。「御室御所」という別名もあるように、この

寺は平安の頃から明治まで天皇や皇子皇孫が住職を務められた門跡寺院の筆頭です。お集まりのみなさまには、まず仁和寺僧侶のご案内で境内の貸切特別拝観をお楽しみいただきます。その後、国指定名勝の仁和寺御所庭園内に佇む重要文化

財の茶室を巡り、門跡の対面所である黒書院、白書院も特別にご案内します。建物をつなぐ鍵型の回廊が織りなす宮殿の風情は、平安貴族たちの行き交う姿が目に見えよう。御所から下賜された常御殿（天皇の御座所）として使用されていた宸殿では、庭師・小川治兵衛による池泉式の見事な北庭と原在泉による豪壮な襖絵をお楽しみいただきます。京料理の名店による夕餉も、特別にこの宸殿広間でいただきます。そして夕餉を終える頃、

白砂と勅使門、僧侶による声明と名月ちようど京の空には月が昇る時刻。白書院でお月見の始まりです。書院から眺める白砂に左近の桜・右近の橘を配した南庭の向こう、天皇の使者だけが通行すること許された勅使門越しに、時空を越えた名月を心ゆくまでご堪能ください。仁和寺僧侶による真言声明も合わせて、都の最高峰、皇族貴族たちの雅を心ゆくまでご体験いただきます。この日だけの特別企画であります。



- 日時 令和3年9月19日（日）15時30分より～20時30分頃終宴予定
- 会場 京都・仁和寺〔京都市右京区御室大内〕
- 次第 15時30分・仁和寺にて受付開始～仁和寺御所庭園特別拝観～回廊を経て宸殿へ～観月会特別仕立のお食事～北庭池泉式庭園鑑賞～白書院へ～20時00分頃・仁和寺僧侶による真言声明～名月観賞～20時30分頃・終宴～現地・仁和寺にて解散
- 定員 20名〔参加定員は変更になる場合があります。最少催行人数12名〕
- 参加費 お問い合わせください〔仁和寺御殿貸切特別拝観/宸殿でのお食事/僧侶による真言声明実演/お土産〕
※雨天決行予定。※お食事の際のお飲み物代は個別精算にて別途頂戴いたします。